

# 第3号議案 2022年度事業計画及び予算に関する件

## I. 2022年度事業計画 (2022年4月1日から2023年3月31日まで)

ユニバーサル農業の推進をはかり「農業の可能性と価値」を地域に広く伝え、多様な市民が「農」に関わるしくみづくりをするために「第12回ちばユニバーサル農業フェスタ」を開催します。シニア世代の農業への参画、就農、福祉施設の農業分野の取組みを促進するために情報交流、学びあう場を開きます。また、事業者、NPO、協同組合、福祉事業者など多様な主体と連携し、持続可能な地域づくりをすすめるために「第3回つながる経済フォーラム」開催に協力します。

### 【組織】

- 1) NPOや地域活動団体、企業、事業者等にも呼びかけて会員を増やします。
- 2) 理事は10名、監事は2名の役員とし、理事会は4回開催とします。(定例で第3火曜日)  
第1回：7月19日17:00～ 第2回：10月18日17:00～ 第3回：1月17日17:00～  
第4回：4月18日17:00～ 第17回総会：5月16日17:00～
- 3) 事務局は、認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブと業務委託契約をします。委託料は、年額120,000円とします。

### 【財政】

法人の管理運営費は、会費収入、寄付金、事業収入(ユニバーサル農業販路拡大支援事業等)で運営します。

### 【事業】

#### 1) 研修・講座事業

ユニバーサル農業の可能性を共有するための講演会、交流会を開催します。

また、ユニバーサル就労の農業分野での取組みを推進するために、会員団体や関係機関との連携を図ります。

#### 2) 情報収集・提供事業

- ・団体ブログは適時更新します。
- ・「ちばユニバーサル農業」のFacebookページで、福祉施設や団体の活動紹介や商品情報、イベント等を適時発信し、情報提供をすすめます。

#### 3) 連携(ネットワーク)事業

- ・生活クラブ千葉グループ協議会、千葉県労働者福祉協議会理事として参画します。
- ・社会福祉法人生活クラブが主催するユニバーサル農業さくら野菜お届け便円卓会議にメンバーとして参画します。
- ・「第12回ちばユニバーサル農業フェスタ」は、実行委員会を立上げ、四街道市文化センター前広場にて11/26(土)(予定)開催します。新型コロナウイルス感染防止の対策を徹底し、四街道市みんなで地域づくりセンターの協力を得て、当団体は事務局を担当します。
- ・ユニバーサル農業で生産される農産物や加工品の販売促進を目的に、(株)生活クラブ・スピリッツのカタログ通販事業と連携します。
- ・第3回つながる経済フォーラムの開催がコロナ禍の影響で延期になりました。今年度は開催に向けて協力し、効率を優先する経済から人が中心になる地域循環経済について考え合い、地域づくりに活かします。

テーマ：人と人、人と自然を大切にする新たな「コミュニズム」をめざす！  
共催：ねっと99夢フォーラム（大里総合管理）&つながる経済フォーラムちば  
斎藤幸平氏講演会 「人新世の資本論」

## II. 活動予算

2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の予算は、別表のとおりとします。

### 第4号議案 定款変更に関する件

#### 別紙参照

### 第5号議案 役員選出に関する件

監事1名の辞任にともない、新たに1名の監事を選出します。定款に定められた役員人数は、理事10人以上15人以内、監事2人、任期は2023年度総会までとなります。

新任の監事：中島 正敏（日本労働組合総連合会 千葉県連合会）  
（2022年1月からオブザーバー出席）

#### 役員名簿

理事長	飯田 耕一	（特定非営利活動法人千葉自然学校）
副理事長	小椋 清	（特定非営利活動法人マイクロネシア振興協会）
副理事長	池田 徹	（生活クラブ千葉グループ協議会、社会福祉法人生活クラブ）
理事	岡田 勝	（一般社団法人千葉県労働者福祉協議会）
同	宮崎 弘志	（一般社団法人千葉県労働者福祉協議会）
同	山崎 裕之	（特定非営利活動法人NPO支援センターちば）
同	緒方 ともみ	（特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター）
同	大森 智恵子	（特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センター）
同	牧野 昌子	（特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ）
同	勝又 恵里子	（特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ）
監事	中島 正敏	（日本労働組合総連合会 千葉県連合会）
同	樋口 謙二	（生活クラブ千葉グループ協議会、生活クラブ生協）